

実習先	荒川ビジョン推進協議会(埼玉県秩父市)28年度
目的・テーマ	「学び」で繋ぐ秩父—東京間荒川流域の連携プログラムの検討 自然・文化・歴史に光を当てる上下流域交流の可能性-秩父市大滝地区現地調査から-
目的・概要	受講学生・実習先の問題意識・背景・目的等 地域活性の活動に協力し、上流域(秩父)と下流域(都心)の連携による地域再生を目指す。次の4観点に着目し、上下流域連携・地域活性化に資する交流メニューを検討した。①地場産業育成、②食文化、③自然体験学習、④歴史
	概要 秩父市大滝地区における地域資源利用調査・活動に東京農業大学農山村支援センターメンバーとともに外部参加者として協力することを通じて、上流域(秩父)と下流域(都心)の連携・活性化に寄与する交流プログラムの検討を行った。地域活性化の軸として①地場産業育成、②食文化、③自然体験活動、④山やダムなど歴史的資源の活用といった4つの観点に着目して上下流域連携、地域活性の可能性を考察した。
分野	教育・環境・まちづくり・その他()
形態・期間・人数	長期継続及び現地活動3泊4日間/人数4人
方法	PBL・AR
プログラム	(事前) 6月 平成28年度荒川ビジョン推進協議会出席 7月 事前調査・資料収集 現地調査のための諸調整
	(事中) 8月大滝地区現地調査 1日目:8月23日 現地入り。秩父市大滝支所にて地区概要についての説明を受ける。 2日目:8月24日 山村資源保全への利用を目的とした未利用トンネル整備。 東京農業大学農山村支援センターのメンバーを中心に、大滝地区を流れる大血川河畔に位置するトンネル整備作業を実施。作業内容として①土嚢作り、②足場作り、③棚の作成を実施。 3日目:8月25日 トンネル整備作業及び周辺山林におけるマメガキの賦存量調査。 トンネル作業を続けるとともに、栃の実を収集するための網の拡張、マメガキの調査(本数、木の状態、実用化)を行った。 4日目:8月26日 集落において郷土食・伝統野菜に関する取材とヒアリング。 地区内の集落に赴き、食文化や集落に関する聞き取り調査を実施。
	(事後) 調査・実践活動を通じて、秩父の上流域と都市部の下流域をつなげるプログラムとして、4つの観点(①地場産業育成、②食文化、③自然体験学習、④歴史)から考察し、提案書として取りまとめ報告した。以下のプロセス。 9~10月 現地調査結果の取りまとめ 10月 豊島区生涯学習施設「みらい館大明」での研究報告と都市部住民の意見収集 11月 大正大学学園祭「鴨台際」での研究報告と都市住民・学生の意見収集 12月 報告書作成
方法論上の特記事項	現地協議会団体や東京農業大学農山村支援センターとの連携により実施。各団体のミッションや事業の中で、役割と機能を位置づけを行い、当研究室は、学習・実践を通じた、実習的なプログラムの開発を行うという役割で、PBL型の学習及び調査・研究開発活動を行った。

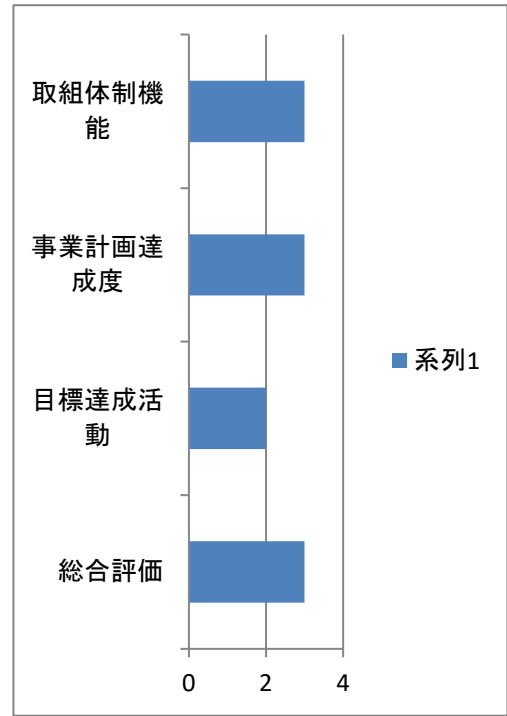
成果	(学生)	(表、グラフ、数値など定量的成果)
	(受入先)	
	(その他、地域住民、連携先等)	

参加者それぞれが現地での調査・研究に参画することを通じて、自分に関心のある分野でプロジェクトを構想することができた。また地域に提案を還元することができた。以上を通じて、専門分野への理解を深めると共に、地域への愛着を高め、また自己達成感も味わうことができた。

地元の地域づくり会議にて懸案となっている交流を軸としたプログラムの促進につながった。またプログラム検討と合わせて、地域活動フィールドの整備にも寄与してもらうことができ、新たな地域づくり活動拠点が生まれた。

東京農業大学が進める農山村関係政策事業の推進に寄与。3年間通じて、事業目標を達成するにあたっての初動の取組に貢献した。

地域団体における農山漁村振興交付金(山村活性化対策)評価から

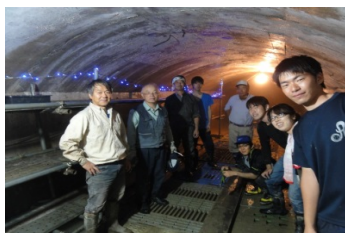


実施イメージ

支所・公民館での概要説明と検討

活動地と産品保存トンネル整備作業

里山調査・マメガキサンプル採集作業

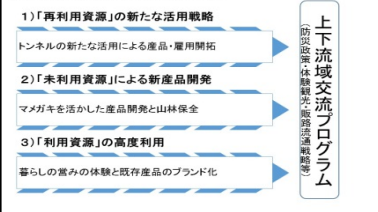


資料・写真等

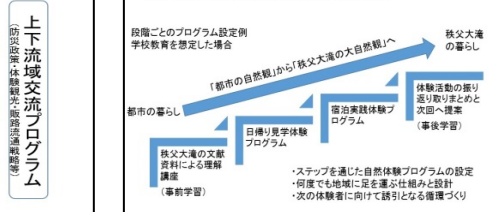
各視点からの学習プログラムの作成

- ①地場産業育成(左上)
- ②食文化(左下)
- ③自然体験学習(右上)
- ④歴史(右下)

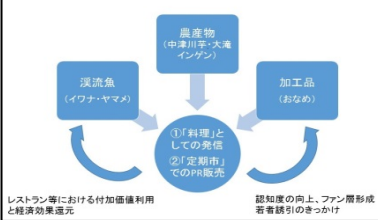
地域資源の3類型と活用展開戦略



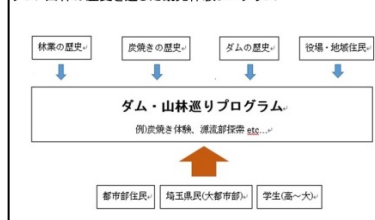
段階的な自然体験プログラムの設定



「料理」・「定期市」による上下流域交流の提案



ダム・山林の歴史を通じた観光体験プログラム



実施主体関係情報

東京農業大学農山村支援センター <http://nousanson.jp/>
 大正大学出川真也研究室 <https://degawaken.com/>